



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社Photosynth 上場取引所 東  
コード番号 4379 URL <https://photosynth.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河瀬 航大  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 村上 航一 TEL 03-6630-4585  
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	704	23.3	59	—	61	—	75	—
2023年12月期第1四半期	571	22.8	△55	—	△53	—	△49	—

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 69百万円(—%) 2023年12月期第1四半期 △60百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年12月期第1四半期	円 銭 4.88	円 銭 4.85
2023年12月期第1四半期	△3.18	—

(注) 2023年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年12月期第1四半期	百万円 3,468	百万円 2,201	% 58.7
2023年12月期	3,596	2,129	54.2

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 2,037百万円 2023年12月期 1,948百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	16.3	10	—	10	—	25	—	1.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年12月期1Q	15,561,900株	2023年12月期	15,551,500株
2024年12月期1Q	17,100株	2023年12月期	17,100株
2024年12月期1Q	15,539,886株	2023年12月期1Q	15,493,013株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期説明会内容の入手方法について)

当社は、2024年5月15日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用します決算説明資料は、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(第1四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(第1四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における市場環境は、昨年からの日経平均株価の昂進が継続するとともに、企業における賃上げ等の取り組みも活発化するなど、ビジネスにおける好循環が促進された四半期となりました。一方で、企業では2024年4月からの時間外労働の上限規制の適用範囲が拡充されることを受けて、「2024年問題」とも呼ばれる物流をはじめとして、様々な業界で働き方改革に向けた取り組みがより一層進むとともに、無人化・省人化等を通じた業務における生産性の向上や業務効率化にテクノロジーを活用する取り組みも促進されております。

このような市場環境を受け、当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業活動全体では、主力サービスである「Akerun入退室管理システム」の新規導入に加え、特に追加での導入が堅調に推移しております。これは、セキュリティの強化だけにとどまらず、クラウドやIoTなどのテクノロジーを活用した鍵管理と入退室管理のデジタル化による利便性や管理性の向上、そして勤怠管理や会員管理、予約管理等の外部サービスとの連携を含むデータ活用による業務の無人化・省人化による業務効率化やコスト削減等のメリットが引き続き評価された結果であると当社では考えております。また、導入企業も中小規模から大規模まで、また導入場所も一般的なオフィスから商業施設、医療機関など規模や業種業態を問わず採用が促進されております。

当社グループにおける具体的な取り組みとしては、主力事業であるオフィス領域における旺盛な需要や企業規模や導入場所を問わない様々な提案機会の拡大等に対応するために、組織全体の生産性の強化や地方拠点の活用、サービスや製品の品質の向上や機能拡充、外部連携サービスの拡充等、サービス価値の向上や組織体制の強化に継続的に取り組んでおります。

特に、当第1四半期連結累計期間は、外部サービスとのAPIを通じたデータ連携を積極的に推進し、IEYASU株式会社が提供する「HRMOS（ハーモス）勤怠」と新たに連携を開始し、適用範囲が拡大した時間外労働の上限規制等の法規制に加え、多様な働き方とそれを支える勤怠管理におけるデジタル化をより幅広く提案することで、労務管理等における法令遵守や業務効率化のニーズに応えるソリューションの拡充を推進しております。

また、住宅領域を担うグループ会社の株式会社MIWA Akerun Technologiesでは、賃貸物件の管理工数の大幅な削減と安全・安心かつスマートな居住体験を実現する「Akerun.Mキーレス賃貸システム」の営業活動や新規契約獲得も順調に推移しており、1月には長谷工グループにおける賃貸マンションの管理・開発会社である株式会社長谷工ライブネットの新築及び既築の賃貸集合住宅に順次導入されることを発表しております。MIWA Akerun Technologiesでは、物理鍵に伴う賃貸物件管理業務の課題の解決や業務効率化に加え、居住者の安全・安心かつスマートな住環境の実現を支援する「Akerun.Mキーレス賃貸システム」のさらなる導入拡大を引き続き推進することで、住宅領域における事業成長を引き続き追求してまいります。

当第1四半期連結累計期間は、売上のさらなる拡大、組織体制や収益性の強化、外部連携サービスの拡充、サービス品質の向上や機能強化、そして地方拠点の活用による全国規模での販売網／サポート網の強化等を通じて、主要事業である「Akerun入退室管理システム」の売上、契約社数、ARPUの拡大と新規顧客の獲得を実現しました。また、2024年度の通期連結営業利益の黒字化目標に向けて、当第1四半期連結累計期間では、当社グループとして初の四半期累計期間の連結営業利益の黒字を達成し、通期の目標達成に向けて順調に進捗しております。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は704,467千円(前年同期比23.3%増)、営業利益は59,574千円(前年同四半期は営業損失55,407千円)、経常利益は61,567千円(前年同四半期は経常損失53,688千円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は75,872千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失49,338千円)となりました。

なお、当社グループは、Akerun事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,468,855千円となり、前連結会計年度末に比べ127,666千円減少しました。これは主に、現金及び預金が106,611千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,267,756千円となり、前連結会計年度末に比べ199,627千円減少しました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定のものを含む）が119,310千円、流動負債のその他に含まれる未払費用が80,412千円、それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,201,098千円となり、前連結会計年度末に比べ71,961千円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益75,872千円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予測は、2024年2月13日に公表した内容から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,574,922	1,468,310
売掛金	179,698	151,676
原材料及び貯蔵品	13,663	14,180
商品及び製品	5,257	3,536
その他	106,208	115,189
貸倒引当金	△3,948	△4,169
流動資産合計	1,875,801	1,748,724
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産	834,332	880,398
賃貸用資産仮勘定	633,171	623,110
その他	105,247	105,247
減価償却累計額	△388,350	△421,672
有形固定資産合計	1,184,401	1,187,085
無形固定資産		
ソフトウェア	398,382	380,484
ソフトウェア仮勘定	5,402	7,197
無形固定資産合計	403,784	387,682
投資その他の資産	132,535	145,363
固定資産合計	1,720,721	1,720,131
資産合計	3,596,522	3,468,855
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	42,738	35,349
1年内返済予定の長期借入金	209,240	101,240
未払法人税等	5,870	1,519
契約負債	691,258	740,507
その他	403,397	280,550
流動負債合計	1,352,504	1,159,166
固定負債		
長期借入金	88,350	77,040
資産除去債務	22,269	22,302
その他	4,260	9,247
固定負債合計	114,880	108,590
負債合計	1,467,384	1,267,756
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	57,387	58,866
資本剰余金	2,650,953	2,652,433
利益剰余金	△762,857	△686,984
株主資本合計	1,945,484	2,024,315
その他有価証券評価差額金	3,126	13,297
新株予約権	95	7
非支配株主持分	180,430	163,478
純資産合計	2,129,137	2,201,098
負債純資産合計	3,596,522	3,468,855

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	571,423	704,467
売上原価	86,560	158,156
売上総利益	484,863	546,311
販売費及び一般管理費	540,270	486,736
営業利益又は営業損失(△)	△55,407	59,574
営業外収益		
違約金収入	3,200	1,700
その他	390	1,002
営業外収益合計	3,590	2,702
営業外費用		
支払利息	1,292	705
消費税等差額	567	0
その他	10	3
営業外費用合計	1,870	709
経常利益又は経常損失(△)	△53,688	61,567
特別損失		
固定資産除却損	4,921	837
特別損失合計	4,921	837
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△58,609	60,729
法人税、住民税及び事業税	1,528	1,809
法人税等合計	1,528	1,809
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,138	58,920
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,799	△16,952
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,338	75,872

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60,138	58,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	10,170
その他の包括利益合計	—	10,170
四半期包括利益	△60,138	69,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,338	86,043
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,799	△16,952



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、Akerun事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。